

広島市での土砂災害

《広島市の土砂災害について》

当社、広島営業所(安佐南区山本)より、八月二十日未明に発生した大規模土砂災害についてレポートをしております。

当社営業所員及び家族におきましては幸いにも被害はありませんでしたが、被災地では、甚大な被害と大きな爪痕を残し、七十四人の尊い命が犠牲となりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

《現場の状況》

被災地を目の当たりにしたのは発生から四日目の日曜の朝でした。山から流れてきた土砂、流木、巨石等の量は尋常ではなく、現場を見て愕然としました。住宅地内は異様な雰囲気、家々の庭、駐車場、家の中に土砂が堆積しているところもあれば、ひどい住宅は、鉄骨二階建ての家が柱ごと転がっていたり、建屋が跡形もなくなった基礎



第13号

2014.11月

NSP 株式会社 エヌ・エスピー <http://www.kkns.jp>

だけの住宅もありました。また、家の半分が何かにもぎ取られてしまったような家を見ると、土砂だけではなく巨石のもたらす破壊力をまざまざと感じ、恐怖感を抱きました。

《お客様のお手伝い》

以前から親しくさせて頂いていましたお客様の仕事道具を運び出すお手伝いに、有志を募ってお邪魔してきました。

朝6時に集合し、道具が置いてある場所から、土砂に覆われたところを避けて山の中を100mほど迂回し、一輪車が使えない所まで道具を担いで運び、そこから高低差30m程度あるトラックの待機する場所まで約300mを往復する作業を何度も行い、とてもハードでしたが、一般のボランティアさんや住民の皆さんが片づけに入ってくる9時頃までには作業を終えることができました。



《被災地でボランティア活動》

九月十五日に八木地区へのボランティアに参加しました。現地に着いて、家主の方から「宜しくお願いします」と深々と頭を下げられ、駐車場だったという場所の泥を頑張つて除去しようとして張り切りましたが、災害発生から時間が経過している為、真砂土は乾燥し、石のように固くなってスコップでは歯が立ちません。

元の地盤ではないかと首を傾げたくなるほどに固く、非力な女性の方では作業は無理な状況でした。少しずつ除去が進むと駐車場のコンクリートが現れ、やはり除去しなければならぬものだと気づかされます。

また、家の周辺は大きな岩が混ざった泥で覆われ、家の中は床下全面に泥が堆積しています。



この床下の泥を除去するのは、大変な作業でした。床下に潜ることは出来ない(場所によっては、床下に潜つたらしい)ので、家主さんに許可を得て床板を剥がしましたが、今度は30cmピッチの桟木が邪魔をして思うように作業は捗りません。た

だ疲れが増すばかりでしたので、再度家主さんをお願いして、桟木の一部も取り外すことを了承して頂いて、ようやく作業が進められました。床下のしつかりと水気を帯びた土砂はとても重たく、匂いも出始めていましたので、作業は過酷な状況でしたが、ボランティアさんと共に黙々と泥の撤去を続けました。

撤去した泥を土嚢袋に詰め、それを一輪車に載せ、重機や大型ダンプが行き交う中を指定の場所に捨てに行く作業がもつとも過酷でした。僅か15m程度の距離ですが、40kg以上の土砂を積んだ一輪車を押して坂を上り、より遠くへ土嚢袋を投げる作業は、体力自慢の若い人でも音を上げていました。

土砂、流木、巨石等が堆積した住宅地では、大きな重機や車両が入る事が出来ず、このように人海戦術に頼らざるを得ない状況に復興の道の険しさを感じました。

ボランティアさんについては、県内、県外から延べ四万人もの方々にご尽力を頂き、復旧のスピードを速める事が出来ました。地元に住む者として頭が下がる思い



でした。本当にありがとうございます。レンタル事業部広島営業所 垣花 泰典

◆空調服の売れ行きについて

当社が取り扱っている「空調服」の売れ行きが大変好調でした。この紙面をお借りして皆様に御礼申し上げます。誠に有難うございました。

特にNSPオリジナルモデルの空調服の売れ行きが大変良かったと思います。

オリジナルの特長として、より快適に過ごせる工夫が凝らされています。

「チタンコート、破れ防止の補強布、アイスパック用袋、風路など」来年に向けて、より快適に過ごせる空調服を突き詰めて、さらに新しい提案が出来る様、今後も開発して参ります。

また、来年度はさらに在庫数を増やし、早々からお得な予約セールを実施する予定にしています。服の仕様も改定する事が決定していますので是非ご利用下さい。



《 自然災害と国土強靱化政策 》

《 相次ぐ自然災害 》

表紙面では、広島市の土砂災害について掲載しましたが、当社の近隣でも大きな災害が発生しました。

一つ目は、七月九日夕方に発生した台風8号による「南木曾町の土石流」です。雨が強くなり始めてわずか2時間程度で土石流が発生し、避難勧告が出されたのは被災から約10分後であり、土砂災害警戒情報が出されたのは35分後であったほど、急激な変化をもたらした災害です。



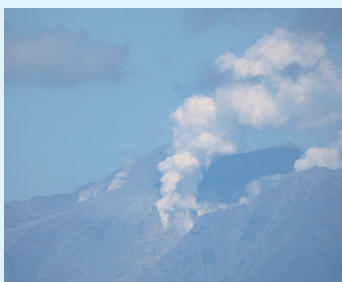
南木曾町読書地区の梨子沢

また、九月二十七日のお昼頃に、「御嶽山(おんたけさん)」が、7年ぶりに水蒸気爆発を起し、戦後最大の犠牲者を出す災害になってしまいました。

当社の本社所在地は岐阜県中津川市で、南木曾町は長野県ですが、当社から約25kmの距離であり、御嶽山

も直線距離では50km程の距離に位置しますので、とても身近な場所で起きた大きな自然災害に脅威を感じました。

土石流災害や火山噴火で亡くなられた方には心よりご冥福をお祈りいたします。また、災害復旧に携わる方や、被災者の方の救出に関わる方、二次災害の防止に努める方々のご尽力に敬意を表します。



噴煙をあげる御嶽山
撮影：NSP SS 魚住 英雄

《 風評被害 》

御嶽山は、岐阜県下呂市・高山市、長野県南木曾町・大滝村に隣接する山ですが、この地域の方々が風評被害にあっています。

例年この季節には山々は紅葉し始め、きのこ狩りや、新蕎麦・高原野菜などを求める観光客がたくさん訪れ、周辺の道の駅などは駐車スペースに困るほどになります。現在は空きスペースが目立つ状況です。

この地域の自治体のホームページなどで現在の状況が確認できますが、御嶽山周辺の市町村は、ほぼ安心だと思えます

で、復興支援のためにも、皆さま是非お出かけください。



開田高原 木曾馬の里

《 国土強靱化計画 》

安部内閣が推し進めている重要な政策に「国土強靱化計画」があります。これは、いかなる災害等が発生しようとも

- ・ 人命の保護が最大限図られること
- ・ 国家及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けずに維持されること
- ・ 国民の財産及び公共施設に係る被害の最小化
- ・ 迅速な復旧復興

を基本目標として、「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な国土・地域・経済社会の構築に向けた「国土強靱化」(ナショナル・レジリエンス)を推進する計画になります。

平成二十六年六月三日の閣議決定で、国土強靱化基本計画及び国土強靱化アクションプラン2014が策定されました。

これは事前に備えるべき目標に照らして、45の「起きてはならない最悪の事態」を回避する

ための府省庁横断的なプログラム(施策のパッケージ)のうち、特に、国の役割の大きさ、影響の大きさと緊急度の観点から、15のプログラムについて当面重点的に推進し、また、横断的分野である「リスクコミュニケーション」についても、重点化プログラムと適切に連携しながら推進する。というものです。



これに基づいた平成二十七年の概算予算の要求金額を当社の関連する分野について見えますと、大都市での死傷者発生回避策として「無電柱化の推進(国交省)」1兆2647億円、エネルギー供給停止の回避策として「SS地下タンクの入替え支援(経産省)」66億円、インフラの老朽化対策として、国交省・4400億円、農水省・2226億円、厚労省・801億円を要求しています。

これらの事業には、水圧四面梁やGPL土留、36土留、大口径用パネルなど、付加価値のあるレンタル商材をご用意しておりますので、是非とも営業担当者にお問い合わせをお願い致します。

《 編集後記 》

朝晩寒さを感じる季節となりました。当社で取り扱っているヒット商品「空調服」もオフシーズンとなり、来シーズンに向けて鋭気を養う時期にきています。

いま巷では「ふなっしー」や「ねばーる君」茨城のゆるきやら)などのゆるきやらブームです。

ふと感じることは、「あの中は、夏は熱いのでは?」空調服のような扇風機機能が備われば活動時間も増えるのでは?果ては空調服などの「ゆるきやら」を作成しては?など発想を変えた妄想にふけりながら、秋の夜長をすごしております。



東関東営業所 橋本 満



送水管敷設:広島県福山市